

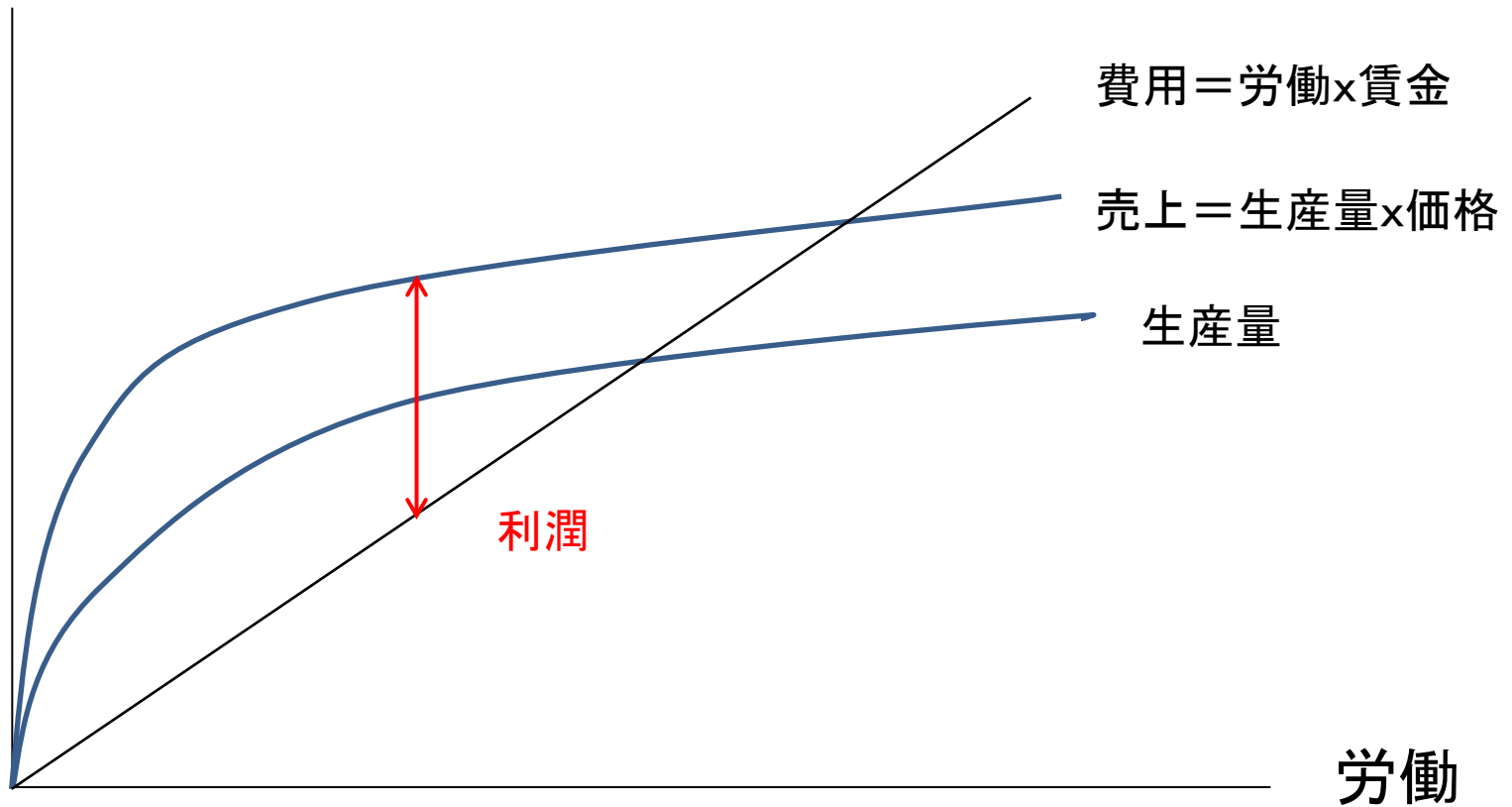
ミクロ経済学B：期末試験問題

2019年1月16日

問1-1

- 横軸が労働、縦軸が生産物・収入として、利潤を図示せよ。

問1-1答え



問1-2

- 練習問題：限界生産物の意味を正確にかけ。

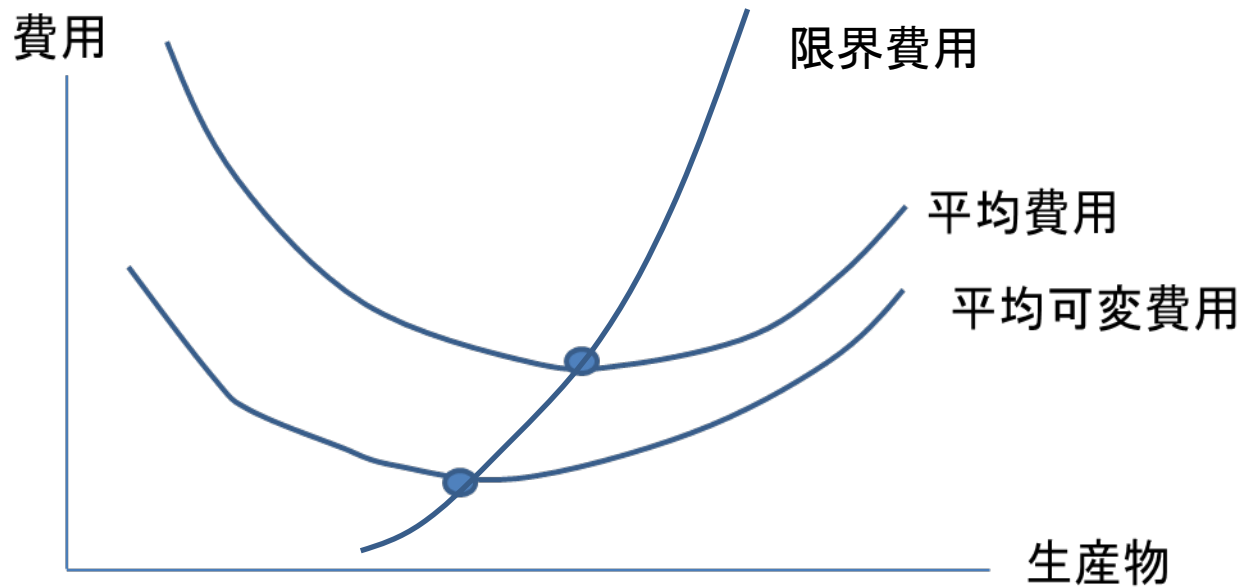
問1-2答え

- 労働投入を1単位増やしたときに得られる生産量の増加分(限界生産物)が、労働投入が増えるとともに減っていくこと。

問2

- 平均費用曲線、平均可変費用曲線、限界費用を、位置関係を明確にしてかけ。

問2答

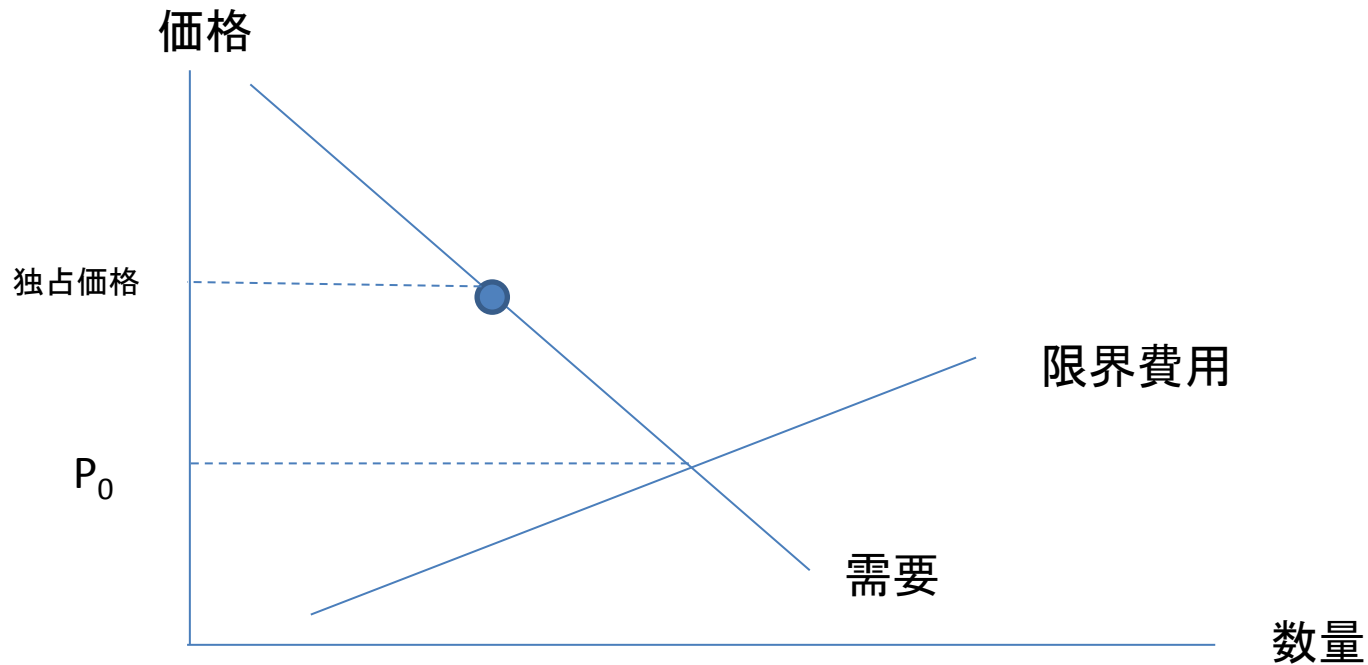


限界費用曲線は、平均費用曲線と平均可変費用曲線の最低点を通過する。

問3

- ある企業が市場を独占している。このとき、その企業の限界費用曲線と需要曲線の交点に対応する価格 P_0 がある。独占企業は、どのような価格付けをするだろうか。それはなぜか。

問3答え



独占企業は、需要曲線と限界費用の交点では価格決定をしない。独占企業の選ぶ価格は、その価格よりも高い価格を選ぶ。より高い価格を選ぶと需要は減るが、売り上げがより多くなり、利潤が多くなるためである。